

行ってこーわい 会ってこーわい

傾聴ボランティア「いずみ」

お話をして、
心を軽くしませんか？

No. 20

高齢者の言葉に耳を傾け、元気を出してもらおうという活動が広がりを見せています。それが「傾聴ボランティア」です。

傾聴ボランティア『いずみ』の会長、松葉政盛さんにお話を聞きました。

「高齢者や入院している人、話の仲間に入りにくい人、一人でさみしい思いをされているなど、話したいけれど話し合い相手がなくて困っている人のお役にたてればと思っています。お話を聞かせていただくのは、経験と訓練をつんだ会員です。相手のお話を、否定せず、ありのままに受け止めて聴き、楽しい話し相手になることに徹します。そうすることで、悩んでいることの整理がついたり、自分なりに納得のいく判断ができたりするようになります」

現在会員は18人。町内外の高齢者施設や個人宅で活動しています。「傾聴活動を通じ、会員相互の信頼関係ができてきました。傾聴ボランティアは、これからの高齢化社会に重要な活動です。今後は、定例での勉強会も計画中です。傾聴ボランティアは来てほしいと依頼がないと活動できません。ご依頼お待ちしております」

●傾聴ボランティア「いずみ」(松葉) ☎ 984-4057



- 1 相手のお話をありのままに受け止めて聴く傾聴ボランティア
- 2 お話を聞くために必要な力は、訓練をして身につけます

▼編集後記

最近、ずっと広報まさきのことを考えています。夢でも取材をしているほど。今まで季節には疎く、天気も気にしない自分だったのに、広報担当になってから「そろそろ桜が咲く時期かも」「明日は雨だから今日取材に行かなきゃ」と、すっかり広報まさきのとりにです。全ては皆さんとの出合いを大切にしたいから。そして、広報まさきを通じて、皆さんに松前町のことをもっと好きになってもらいたいからです。そんな想いで今月号から紙面をリニューアルしました。いかがですか？思い切って題字も変更しました。「変わった」という印象を伝え、これまで広報を見ていなかった人にも見てもらえるといいのですが…。今までと違うことに違和感を感じる人もいられるかもしれませんが、皆さんにもっと愛される広報まさきになるよう、これから心を込めて育てていきます。(高橋)

工事から申請までおまかせ

太陽光発電

10/1～松前町も補助金制度開始!

(有)環境管理研究所

本社/松山市土居町500-15 ☎965-1888
営業所/伊予郡松前町東古泉406-3

命の鍵を握っているのはシロアリです。

地震の際、シロアリ被害を受けた建物は倒壊の危険が増し、人命が失われる恐れがあります。

シロアリに喰われないために

友清白蟻 ☎(089)978-2630

有料広告募集中

掲載場所 裏表紙の最下段
 広告料 20,000円/枠(1か月)
 大きさ 縦40mm×横60mm
 カラー フルカラー

☎ 総務課広報情報係 ☎ 985-4132

発行/松前町
編集/広報編集委員会
発行日/平成22年5月1日

☎ 791-3192
愛媛県伊予郡松前町大字筒井631
☎ 089-985-2111(代)

この広報紙は、資源保護と環境に配慮して大豆油墨、再生紙、水なし印刷で作成しています。

